

2011年6月29日

各 位

株式会社大京

大京のライオンズマンション 全物件の共用部に LED 照明を標準採用 8月着工のマンションから

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口陽）は、2011年8月以降着工するライオンズマンションの全物件で共用部にLED（発光ダイオード）照明を標準採用することといたしましたので、お知らせいたします。

■共用部に LED 照明を標準採用

当社では、従来から入居者の声を取り入れてコストや運用面で入居者の方々の負担を減らすことを意識した商品企画・設計を行ってきました。これまでも、ゴミ置き場やメールコーナーの照明を「人感センサースイッチ」に切り換え不使用時の無用な点灯を削減したり、植栽の水遣りでは、植栽面積が大きい場合や出入りに苦勞する植栽箇所には、「^{かんすい}灌水ホース」等を設計するようになってきました。そして、3年前に共用部の照明器具を白熱灯から蛍光灯に変更し、さらには昨年度販売した新築ライオンズマンションのうち約2/3の物件において、共用部にLEDを採用するまでになりました。

このたび、2011年8月着工のライオンズマンションより全物件において、共用部にLED照明器具を原則標準採用することを決定いたしました。

共用部の部位（外廊下、階段、内廊下、エントランス、外構等）ごとにデザインを厳選し、大量発注することにより、従来の蛍光灯を採用した場合とほぼ同価格での導入が可能となりました。

LED照明を標準採用した理由としては、蛍光灯の寿命は約6,000時間に対して、LEDの寿命は約40,000時間と長寿命であること、消費電力量は蛍光灯の約1/2であり管理費が抑えられること、が挙げられます。

LEDの統一内容

共用部	種類
外廊下	直付照明
階段	ブラケット
内廊下	ダウンライト
エントランス	ダウンライト
外構	ガーデンライト

*非常照明は除く



外廊下の直付照明



ダウンライト

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
株式会社大京 広報・IR室（伊奈、丸山） TEL：03-3475-3802